

組織名	下・中市原地域環境保全の会					
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
[農地維持] 39 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 39 ha	5.8 km	11.9 km	9.6 km	2 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	2 年目	
農業者以外の構成団体	下市原自治会・中市原自治会 下市原高齢者クラブ・中市原高齢者クラブ やさか子供会・みとせ子供会					
地域の概略	本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置しJR友部駅から北へ約3kmのところ広がる自然豊かな水田地帯です。昭和50年代初頭に農業構造改善事業により圃場整備が実施され、それ以降地域住民の力により農業生産または農業施設の維持管理が活発に行われてきました。					

◆上半期の活動報告◆

地域住民参加による活動



いつ: 令和3年4月
総会において、令和3年度の活動計画について話し合いました。

いつ: 令和3年4月
下市原地区において、高齢者クラブの方々が、花壇の手入れ作業を行いました。



いつ: 令和3年9月
中市原地区において、高齢者クラブの方々が、花壇に花苗を植えました。

いつ: 令和3年6月
区域内の農道や水路について、一斉に草刈りを行いました。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

水路施設の長寿命化

資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動)事業を活用し、水路機能低下の著しい箇所から柵渠底面にコンクリートを施し、水路施設の長寿命化を積極的に図っていくことにしました。

いつ: 令和3年12月から
渇水期において、地域住民の力(直管施工)により作業を行う。

◆今後の展望◆

区域内の草刈り作業について、さらに地域住民の協力が得られるよう啓蒙活動に努める。また、新たに取り組む「施設の長寿命化」について、作業計画を綿密に立て適正かつ安全に作業を進める。さらに、遊休農地の解消にむけ関係者において話し合いを続ける。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

10月	花壇の管理作業
10月	一斉草刈り作業
11月	事務に関する研修会
12~2月	水路の維持管理作業
12~2月	水路の長寿命化作業
3月	次年度の活動計画作成
3月	令和3年度活動報告会